

## 第46回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会  
高分子学会 有機合成化学協会

会期 平成11年9月16日(木)  
17日(金)

会場 近畿大学(東大阪市小若江3-4-1)

交通 近鉄:大阪線長瀬駅下車徒歩10分

参加登録予約申込締切 8月20日(金)  
予稿集発行日 8月27日(金)

発表形式 口頭発表:講演22分・討論7分  
ポスター発表:12時10分-14時10分

A会場(33号館)・PA会場(11月ホール)  
[有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日目[9月16日(木)]

座長 小澤文幸 (9:00-10:00)

A101 新規アレニル/プロパルギル-サマリウム錯体の合成と結晶構造解析(広島大工・阪大院工)○井原崇治・田中基巳・安田源・圓尾龍哉・金久展子・甲斐泰  
A102 エンジアミド補助配位子をもつ半サンドイッチ型タンタル錯体の有機金属反応(名大物質国際研・名大院理・分子研)○巽和行・山本良亮・川口博之

座長 小坂田耕太郎 (10:00-11:00)

A103 新規五座配位子を有するヒドリドモリブデン-ケイ素錯体とβ-ジケトン類との反応(横浜国大工)伊藤卓・島田久美・○湊盟  
A104 BINAP-Ru ジアセタート錯体を触媒に用いるα-(アシルアミノ)アクリル酸エステル類の不斉水素化の機構(名大院理・名大物質国際研)北村雅人・○塚本眞幸・吉村正宏・別所祐紀・野依良治

座長 光藤武明 (11:00-12:00)

A105 ポリインジール錯体と金属種の反応:新規炭素共役系の創成と直線状C<sub>4</sub>炭素骨格上での金属移動現象(東工大資源研)○稲田宗隆・Min-Chul Chung・櫻井愛三・諸岡良彦  
A106 アミジナート配位子をもつ高活性ルテニウム錯体(九大機能研・CREST)○山口佳隆・永島英夫

ポスター発表 (12:10-14:10)

PA101 アリル亜鉛試薬のビニル金属種への付加に関する理論的検討(東大院理)○平井敦・中村正治・中村栄一  
PA102 質量分析法による不飽和ケイ素イオンの生成と反応に関する研究(奈良女子大理)○竹内孝江・仲章伸・石川満夫・Roel H. Fokkens・Leo J. de Koning・Nico M. M. Nibbering  
PA103 5配位ペンタシランの合成・構造および電子特性(物質研)○畠中康夫・イブラヒムエル・サイド・小野澤俊也・田中正人  
PA104 電子求引基を有するポリフェニルシランの触媒的合成と性質(東北大院理)○小原祥子・橋本久子・吉良満夫  
PA105 テトラブチルジシラニレンオリゴチエニレンボ

リマーの合成と性質(倉敷芸科大)○李昊具・仲章伸・石川満夫

PA106 8-ジメチルアミノ-1-ナフチル基が分子内配位したシリレノイド種の生成および反応性(京大化研)○年光昭夫・佐伯友之・浅原雅浩・玉尾皓平

PA107 ルイス酸触媒ケテンシリルアセタール類の10-メチルアクリドンへの付加反応機構(阪大院工・岡理大工)○佐藤尚也・末延知義・伊東忍・折田明浩・大寺純蔵・福住俊一

PA108 ポリ(2,5-シロール)の初めての合成(京大化研)○山口茂弘・金仁志・玉尾皓平

PA109 ベンゾビス(ジシラシクロブテン)のアルキン類およびケトン類とのニッケル錯体触媒反応(倉敷芸科大)○仲章伸・李昊具・石川満夫

PA110 光学活性(R)-2,2'-ビスシリル置換1,1'-ビナフチル誘導体の合成と構造(新潟大院自然・新潟大工)○星隆・塩野入寛・鈴木敏夫・安東政義・萩原久大

PA111 トリシラン部位を有するポリシラシクロアルカンの合成(京大院工)清水正毅・○中川恭志・石崎秀治・楡山爲次郎

PA112 シラシクロブレンと金属リチウムによるジリチオシランの合成・構造及び反応性(筑波大化学)○荒井依里子・山口勝司・一戸雅聡・関口章

PA113 1,8-シラノナフタレン類の開環重合によるキラルヘリックス構造を有するポリ(シリレンナフチレン)の合成(広島大工)○大下浄治・松重浩司・丸内淳堯

PA114 オルガノシラニレン(2,5-ジエチニルシロール)交互ポリマーの合成と物性(広島大工)○荒瀬秀和・大下浄治・三村展央・野殿光紀・丸内淳堯・石川満夫

PA115 発散法によるポリシラン dendroliマーの合成と光物性(学習院大理・筑波大化学・東北大院理)○南条真佐人・須永友康・関口章・渡辺明

PA116 シクロヘプタトリエニルとシクロノナテトラエニルスズ化合物の挙動(ロシア科学アカデミー・ゲッティング大)○Ilya D. Gridnev・Oleg L. Tok・Peter R. Schreiner・Yuri N. Bubnov

PA117 有機金属化合物によるシリルスタナンのケイ素-スズインターエレメント結合の解裂反応:オリゴシランの新規合成法(熊本工大工)○池永和敏・山田朋宏・柘植乙彦

PA118 有機スズ化合物含有ピッチから得られた炭素材のリチウムイオン二次電池負極特性(広島大工・三菱化学)○松岡新治・玉井久司・石原正司・安田源

PA119 エチレン及びMMAに対し重合活性を有するサマリウム錯体のX線構造解析(阪大院工・広島大工)○金久展子・川部聡・甲斐泰・李勇・安田源

PA120 シクロペンタジエニルチタン(IV)-多硫黄ジチオレート錯体の性状とその酸化体の電導度(阪大院工)齋藤恒友・中野元裕・○松林玄悦

PA121 ジルコノセン・エチレン錯体と第14族元素化合物との反応(北大触セ・愛知教育大・CREST)○浦康之・原隆一郎・中島清彦・高橋保

PA122 モノアザジエン配位子をもつ新規タンタル錯体の合成・構造、および性質(阪大院基礎工)○松尾豊・真島和志・谷一英

PA123 ボラン錯体[M(η<sup>1</sup>-BH<sub>3</sub>R<sub>2</sub>L)(CO)<sub>3</sub>](M=Cr, Mo, W; L=NMe<sub>3</sub>, PMe<sub>3</sub>)のB-H-M 3中心二電子結合の安定性に関する研究(東大院総合文化)○河野泰朗・山口和徳・下井守

PA124 ゲルミル(ゲルミレン)・タンゲステン錯体の合成・構造および反応性(東北大院理)○山口晃志・上野圭司・萩野博

PA125 ホスファアルキンのジルコニウムおよびタン

ステンのカルコゲニド錯体への環化付加反応 (分子研・名大物質国際研・名大院理・サセックス大学) ○川口博之・Sara B. d'Arbeloff・John F. Nixon・巽 和行

PA126 シクロペンタジエニル鉄ジカルボニルアニオンの生成とアルキル化反応機構 (阪大院工・東北大反応研) ○大久保敬・末延知義・伊藤 攻・藤塚 守・福住俊一  
PA127 8 族遷移金属ホスフィノシリル錯体の合成と反応 (東北大院理) 佐藤和之・岡崎雅明・飛田博実・荻野 博

PA128  $Cp^m Fe_4(CO)_4$  と  $LiAlH_4$  との反応による  $[Cp^m Fe_4(CH)_n(CO)_4]^{m+}$  ( $Cp^m = \eta^5-C_5H_4Me$ ;  $m = 1$  or  $2$ ;  $n = 1, 2, 3, 4$ ) の生成と単離 (東北大院理) 大谷健夫・岡崎雅明・荻野 博

PA129 ( $\eta^3$ -アリル)ジカルボニルニトロシル鉄錯体の配位子置換反応: 面性および鉄中心性キラルな錯体の合成と性質 (阪府大工) ○能村仲篤・中西三郎・高田十志和  
PA130 多環式芳香族配位子を有する鉄 2 核カルボニル錯体の光・熱による可逆的なハプトトロピック異性化反応 (九大機能研・九大総理工・CREST) ○松原公紀・新林昭太・小田隆志・永島英夫

PA131 鉄-カルボニル-ホスホネート錯体における CO 還元反応 (広島大院理) ○吉野一史・久保和幸・中沢浩・三吉克彦

PA132 ルテニウムホスホラン錯体の擬回転 (広島大院理) ○河村憲守・中沢 浩・三吉克彦

PA133 アゴスティック C-H 相互作用により安定化された配位不飽和ルテニウム種: 合成・構造決定及び酸素・窒素分子との反応 (東工大資源研) 高橋良明・引地史郎・○穂田宗隆・諸岡良彦

PA134 ルテニウム(II) 錯体の二酸化炭素水素化触媒サイクルに関する理論的研究 (熊本大情報セ) ○武蔵泰雄・榊 茂好

PA135 異種ヒドロスルフィド架橋二核錯体の交差結合:  $TiRu_2S_4$  キュバン型スルフィドクラスターの構造と反応性 (東大院工) ○椎島真一郎・桑田繁樹・干鯛眞信

PA136 水素分子の触媒的なヘテロリティック開裂反応: 分子状水素錯体を用いたシリルエノールエーテルの新規な水素化分解 (東大院工) ○西林仁昭・武井 出・干鯛眞信

PA137 三座ホスフィン配位子を有するルテニウム錯体の合成と構造及び触媒作用 (阪大院基礎工) 谷 一英・○山縣恒明・三宅秀明・片岡靖隆

PA138 不飽和化合物の新規光化学的ビスシリル化反応 (新潟大院自然・東北大反応研・電通大化・立教大) ○前田 優・佐藤 竜・若原孝次・赤坂 健・藤塚 守・伊藤 攻・加固昌寛・中平靖弘・小林 郁・永瀬 茂・Ernst Horn

座長 中沢 浩 (14:20-15:20)

A107 三核ルテニウムペンタヒドリド錯体による直鎖および分岐状アルカンの活性化 (東工大院理工・CREST) ○稲垣昭子・竹森利都・田中正子・鈴木寛治  
A108 ジヒドリド錯体  $RuH_2(CO)(dppf)(PPh_3)$  から誘導される  $Ru(0)$ -dppf 錯体種の反応 (長崎大工) ○河野博之・西村佳真・田中利枝・大西正義

座長 若槻康雄 (15:20-16:20)

A109 アンカー側鎖ホスフィン配位子を有する面不斉シクロペンタジエニルルテニウム錯体の合成と反応 (阪大産研) ○鬼塚清孝・百々典子・松嶋雄司・宇野晃成・高橋成年  
A110 光学活性 Ind-P 配位子を有するロジウムカチオン錯体とアルキンの立体特異的かつ位置選択的反応 (阪

大院基礎工) ○片岡靖隆・岩戸庸子・山縣恒明・谷 一英

座長 真島和志 (16:20-17:50)

A111 ロジウム錯体によるエチレンのヒドロシリル化反応の反応機構に関する理論的研究 (熊本大工) ○榊 茂好・隅本倫徳・福原真理・杉本 学

A112 新規イリジウムおよびロジウムエノレート錯体: 合成およびニトリルの CN 3 重結合に対する反応性 (阪大院基礎工) ○高谷 光・直田 健・村橋俊一

A113 ペンタハプトフラレン遷移金属錯体の合成・構造および性質 (東大院理) ○澤村正也・國信洋一郎・貞広知行・加藤誠一郎・中村栄一

第 2 日目 [9 月 17 日 (金)]

座長 永島英夫 (9:00-10:00)

A201  $N^{21}, N^{22}$ -架橋ポルフィリンを 2 座配位子とするメチルパラジウム錯体の合成・構造・反応 (神戸大工) ○瀬恒潤一郎・渡部潤也・山内 隆

A202 配位子置換活性なパラジウム二核錯体の合成とジエン類との反応性 (阪大院工) ○村橋哲郎・永井智樹・大谷俊明・黒澤英夫

座長 黒澤英夫 (10:00-11:00)

A203 Pd-Co 二核錯体でのカルボニル挿入反応の理論的研究 (名大院人間情報) ○古賀伸明

A204 Pt-Mn (or Re) ヘテロ二核有機金属錯体によるチラン類の位置および立体選択的開環反応 (東農工大工) ○小宮三四郎・室井伸也・平野雅文

座長 北川 進 (11:00-12:00)

A205  $\pi$ -アリアルパラジウム錯体の Syn-Syn および Anti-Anti 交換におけるピリジニルアゾリル配位子の効果 (理研) ○佐竹彰治・越野広雪・中田 忠

A206 自己集合による三次元空孔を持つ Pd 錯体の構築とその機能 (名大院工・総研大・CREST) ○楠川隆博・伊藤博一・藤田 誠

ポスター発表 (12:10-14:10)

PA201 Diastereomeric Ligand Exchange Control in the Reaction of  $Ru(\eta^2-C_2H_4YPh)(cod)(depe)$  ( $Y = O, S$ ) with  $PMe_3$  (東農工大工) ○ホセ ヒネル プラナス・平野雅文・小宮三四郎

PA202 エチニルシクロペンタジエニル金属錯体の二量化 (中央大理工) 山崎博史・○鈴木康伸・小松広明

PA203 3 中心 2 電子結合を有する新規ジヒドロシラン架橋ルテニウム二核錯体 (東北大院理) ○橋本久子・林裕一郎・荒谷一弘・甲千寿子・吉良満夫

PA204 ルテニウムとイリジウムを含む異種金属三核テトラヒドリド錯体の合成と反応 (東工大院理工・CREST) ○島 隆則・鈴木寛治

PA205 架橋ホスフィド配位子を有する二核ルテニウム錯体上でのノルボルナジエンの C-C 結合活性化と、配位子による反応制御 (東工大院理工・CREST) ○大木靖弘・鈴木寛治

PA206 含窒素配位子を有する新規ルテニウム(0)錯体の合成と構造 (京大院工) ○鈴木俊彰・塩月雅士・和田健司・近藤輝幸・光藤武明

PA207 ホフィン配位子を有する新規低原子価ルテニウム錯体の合成と構造 (京大院工) ○塩月雅士・鈴木俊彰・和田健司・近藤輝幸・光藤武明

PA208 不斉トランスシクロオクテンおよびシクロヘプ

テン Ru-PYBOX 錯体：合成と構造（豊橋技科大工）西山久雄・内藤友也・本山幸弘・青木克之  
 PA209 アミド、アルコラートまたはチオラート架橋ホモおよびヘテロバイメタリック錯体の合成・構造・反応性（都立大院理）○渡辺由布子・渡邊史郎・嘉村輝雄・松坂裕之・石井知彦・山下正廣・北川 進  
 PA210  $\eta^1, \eta^6-\mu_2$  アルキニル二核ルテニウム錯体の合成・構造・反応性（都立大院理）○沖村裕伸・佐藤良行・松坂裕之・石井知彦・山下正廣・北川 進  
 PA211 ジスルフィド架橋複核ルテニウム錯体と不飽和有機基質との反応による C-S 結合生成反応（早稲田大理工・科技団）○杉山浩康・林 永寿・ホセイン モハメド・森屋芳洋・松本和子  
 PA212 ビタミン-B<sub>12</sub> モデル化合物の電子移動酸化反応とコバルト-炭素結合開裂反応における配位子効果（阪大院工）○福住俊一・大久保敬・末延知義・伊東 忍  
 PA213 種々の複素環を有するコバルタジチオレン錯体の合成・構造、および性質（上智大理工）○ 館野直樹・金森麻美・高山千佳子・杉山 徹・横山保夫・杉森 彰・梶谷正次  
 PA214 ロッド型配位子により集積された一次元ロジウム(I)錯体ポリマーの合成および構造（近畿大理工総研・近畿大理工）○前川雅彦・橋本直樹・黒田孝義・宗像 恵  
 PA215 PO および POO'配位をもつペンタメチルシクロペンタジエニルロジウム(III)およびイリジウム(III)錯体の反応：電子吸引性基を持つ不飽和化合物の炭素-水素への結合への新規な挿入（東邦大理）○西村佐保・韓 曉虹・根津伸充・石山 暁・棚瀬知明・山本育宏  
 PA216 架橋セレン配位子を有する新規イリジウムおよびロジウムクラスターの合成（東大生産研・東大院工）○清野秀岳・溝部裕司・干鯛真信  
 PA217 ペンタメチルシクロペンタジエニルイリジウム錯体のメチル基への官能基導入（京大院人間環境）○藤田健一・中村将司・山口良平  
 PA218 ビス(ピラゾリル)メタンニッケル(II) 錯体触媒を用いたエチレンのオリゴマー化反応（阪市大工）○池田進太郎・亀井一樹・南 達哉・小澤文幸  
 PA219 水及び強酸の中での有機金属化学（分子研）○小江誠司・牧原伸征・渡辺芳人  
 PA220 遷移金属錯体触媒によるスタノール生成反応機構に関する理論的研究（基礎化学研・名大院工）○リアド・サヌーン・松原世明・古賀伸明・山邊時雄  
 PA221 Pd(XH<sub>3</sub>)( $\eta^3-C_3H_5$ )(PH<sub>3</sub>) (X = C, Si, Ge, or Sn) の C-X 還元脱離反応に関する理論的研究、14 族ヘテロ元素の超原子価挙動（熊本大工）Bishajit Biswas・杉本 学・○榊 茂好  
 PA222 ビスピラゾリルボレート誘導体を配位子とするパラジウム錯体の合成（広島大院理）中沢 浩・○堀内和徳・田藤正雄・水田 勉・三吉克彦  
 PA223 ベンジルアミン類のシクロパラデーシオン反応-パラジウム上および窒素上の電子密度が及ぼす効果-（九大院理）○吉永一彦・淵田吉男  
 PA224 パネル状分子の自己集合による箱状化合物の構築（名大院工・千葉大分析セ・CREST）阪元洋一・○山野井慶徳・山口健太郎・藤田 誠  
 PA225 デンドリマー固定化パラジウム錯体の触媒作用（阪大院基礎工）○水垣共雄・大江匡彦・崔 光敏・海老谷幸喜・金田清臣  
 PA226 パラジウム錯体を用いるカルボニル化反応による炭酸、シュウ酸および尿素誘導体合成反応の反応機構に関する研究（早稲田大院理工）○樋渡幸三・鶴飼智弘・沖田光史・榎木啓人・清水功雄・山本明夫  
 PA227  $\alpha, \beta$ -不飽和カルボニル化合物、ルイス酸と M(0)

錯体 (M = Pd, Pt)との反応による新規  $\eta^3$ -アリル錯体の合成とその反応性（阪大院工）生越専介・○吉田知弘・黒澤英夫  
 PA228 カルバニオンが [Pt(hfac)<sub>2</sub>] のカルボニル炭素を求核攻撃してできる弱い炭素-炭素結合（和歌山大システム工）○桶矢成智・橋本正人  
 PA229 ビニルスルフィドのゼロ価白金への酸化的付加反応（阪大院工）国安 均・○大高 敦・黒澤英夫  
 PA230 白金-14 族元素間結合へのアセチレン挿入反応（阪市大工）○片山博之・坂元康伸・佐川貴志・小澤文幸  
 PA231 アルキル(シリル)白金錯体(II)錯体の還元的脱離反応（阪市大工）○北口勝也・上手 純・長谷部功・片山博之・小澤文幸  
 PA232 橋架けシリレン配位子を有するロジウム白金二核錯体及び関連複核錯体（東工大資源研）○小坂田耕太郎・田邊 真  
 PA233 金属-金属結合を有する直鎖状 Pt<sub>2</sub>Pd 三核錯体とアルキン類との反応（奈良女子大理）○ローシャン アラ ベガム・浜口真規子・矢野重信・棚瀬知明  
 PA234 ケトナト白金(III)二核錯体：生成、反応性、及びその機構（早稲田大理工・科技団）○林 永寿・山田 潤・三澤英絵・松本和子  
 PA235 アリールチオ基を有する、速度論的に安定化されたホスファエテニルリチウムの性質（東北大院理）○伊藤繁和・吉藤正明  
 PA236 新しいチャンネル構造を有する配位高分子の合成とそのガス吸着活性（京大院工・都立大院工）○近藤満・浅見朗子・野呂真一郎・植村一広・木村 祐・関建司・北川 進・石井知彦  
 PA237 イミダゾール誘導体の5員環シクロオーレーシオン錯体の合成（九大院理）○家田秀康・淵田吉男

座長 吉良満夫 (14:20-15:20)

A207 かさ高い置換基を有する安定な含ケイ素芳香族化合物の合成、構造および反応（九大有基研・東大院理・日本女子大理・都立大院理）時任宣博・○脇田啓二・川島隆幸・岡崎康治・永額 茂  
 A208 五員環を機軸とするケイ素置換  $\pi$  電子系アニオン種の合成と構造（筑波大化学）○松尾 司・触 秀敏・関口 章

座長 松本英之 (15:20-16:20)

A209 1,2-ジシラシクロブテン類の合成（筑波大化学・信越化学・学習院大理）○加部義夫・古川尚道・濱田吉隆・安藤 亘  
 A210 安定なベルシラシクロアルケンの合成と性質（東北大院理）○岩本武明・田村信人・甲千寿子・吉良満夫

座長 関口 章 (16:20-17:20)

A211 シクロポリシランのカリウムによる開環反応（群馬大工）○田中陵二・海野雅史・松本英之  
 A212 クロロシラン類の電極還元反応（広島大工）○九内淳堯・森下雅隆・大西 治・大下浄治

B会場 (19号館)・PB会場 (11月ホール)  
 [有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日目 [9月16日(木)]

座長 高橋 保 (9:00-10:00)

B101 ケトン $\alpha, \beta$ -ジアニオンの有機クラートの化学。エノンへの共役付加反応における先例のないエノラート

の関与(阪大院工) ○柳 日馨・大和真哉・南方聖司・小松満男

B102 キラル希土類錯体を不斉触媒とするヘテロ Diels-Alder 反応(九大有基研) ○古野裕史・田中由美子・杉元裕一・花本猛士・稲永純二

座長 吉田潤一 (10:00-11:00)

B103 官能性アセチレン及びオレフィンの Ti(II)試薬によるカップリング反応—官能性チタナサイクルの発生と合成的利用(東工大院生命理工) ○占部弘和・浜田高志・鈴木大輔・中島良太・佐藤史衛

B104 ニッケル塩存在下におけるジルコナシクロペンタジエンを出発とするベンゼン誘導体生成反応(北大触セ・愛知教育大・CREST) ○高橋 保・蔡 福裕・中島清彦・コトラ マーティン

座長 占部弘和 (11:00-12:00)

B105 パナジウム/クロロシラン/アルミニウム触媒系を用いたベンズアルデヒド誘導体の高立体選択的ピナコールカップリング反応(阪大院工) 平尾俊一・○波多野豊平・今本有香・浅原素紀・小川昭弥

B106 シクロヘキセンオキシドと二酸化炭素の不斉交互共重合(京大院工) ○野崎京子・中野幸司・檜山爲次郎

ポスター発表 (12:10-14:10)

PB101 遠隔位に脱離基を有するアルキニルメタルの新規 Tandem 環化反応(京工繊大工芸) 原田俊郎・○藤原隆行・奥 彬

PB102 新規タンデム型 [2+2] 環化付加-ディークマン縮合反応:リチウムイノラートを用いた 2,3-二置換シクロアルケノンのワンポット合成(徳島大薬) ○新藤 充・佐藤祐介・宍戸宏造

PB103 Mg 金属によるスチルベン誘導体、塩化トリメチルシリルおよびカルボニル化合物の高選択的ワンポット三成分結合反応(長岡技科大工) ○西口郁三・川野誠司・山本祥正・前川博史

PB104 有機セリウム反応剤を用いる反応:他の金属塩化物との比較および位置選択的アリル化反応(千葉大理) 松川 寛・○船橋洋平・今本恒雄

PB105 サマロセン触媒系によるジエン類の立体特異性重合(理研) ○会田昭二郎・侯 召民・若槻康雄

PB106 有機イッテルビウム錯体によるジヒドロシランの選択的アルキル化反応(九大院工) ○牧岡良和・金 武松・北村二雄・藤原祐三

PB107 希土類ルイス酸触媒を用いたイミノエン反応(千葉大薬) ○山中正道・中川昌子

PB108 四ハロゲン化チタンにより促進される $\alpha,\beta$ -不飽和アルドイミンへの二重求核付加反応(三重大工) ○清水 真・森田亜里・加賀智之

PB109 シリルエチレン-チタン錯体と種々求電子試薬とのカップリング反応—シリルエタンジアニオン等価体としての利用(東工大院生命理工) ○溝尻 亮・占部弘和・佐藤史衛

PB110  $TiCl_4$ -アミン系による不斉ピナコールカップリング(京大院工) ○橋本祐子・松原誠二郎・岡野利彦・内本喜一朗・大島幸一郎

PB111 第二級アミンを用いるエナンチオ選択的 $\beta$ -アミノ酸合成、ピナフトールとフェノール類を配位子とするキラルチタン触媒を用いるケテンシリルアセタールのニトロンへの付加(阪大院基礎工) 村橋俊一・今田泰嗣・原田一人・○米虫良治・富田直己

PB112 チタン-アート錯体型アルデヒドエノラートとア

ルデヒドおよびケトンの交差アルドール反応(京大院工) 谷内健太郎・○井上 淳・忍久保洋・大島幸一郎

PB113  $N_2$  及び CO の導入によるアミドの合成(北大院薬) ○上田和孝・佐藤美洋・森美和子

PB114 チタノセン触媒によるグリニャール試薬を還元剤とする芳香族塩化物の脱塩素化反応(北大触セ・CREST) 原隆一郎・○佐藤公彦・孫 文華・高橋 保

PB115 ジルコニウム-シレン錯体の生成及びその有機合成への利用(北大院薬) ○黒田慎二・出蔵富美子・佐藤美洋・森美和子

PB116 メタロセン触媒によるオレフィンの高圧重合と超高分子量ポリオレフィンの合成(理研・立教大理・北里大理) ○鈴木教之・増渕祐二・山口佳隆・三瀬孝也・堀内 昭・加瀬泰良・宮本 健・若槻康雄

PB117 有機バナジウム錯体/MMAO 系触媒の重合触媒作用(広島大工・阪大院工) ○佐藤嘉記・井原栄治・安田源・金久展子・甲斐 泰

PB118 パナジウム触媒を用いるメタンの C-H 結合活性化反応による酢酸合成。反応機構の考察(九大院工) ○谷口裕樹・伊藤和幸・北村二雄・藤原祐三

PB119 パナジウム触媒を用いる三級シクロプロパノール系の開裂反応(富山医薬大薬・富山医薬大化学・理学電機) 桐原正之・○落合雄太・市之瀬元博・滝澤 忍・角田広子・広上俊一・高畑廣紀・百瀬雄章・根本英雄・城 始勇

PB120 オルト位あるいはメタ位に脱離基を有するアリール亜鉛-アート錯体のホモロゲーション反応(京工繊大工芸) ○原田俊郎・千葉美奈子・奥 彬

PB121 テトラチオフェン中での gem-二亜鉛化合物の構造と反応(京大院工) ○松原誠二郎・山本裕平・内本喜一朗・大島幸一郎

PB122 白金触媒を用いたジボロンのメチレンシクロプロパン類への付加反応(北大院工) ○百田誠司・石山竜生・宮浦憲夫

PB123 パラジウム触媒による有機ホウ素反応剤のアルケンおよびアルキンへの新規付加反応(群馬大学工) ○普神敬悟・桶田岳明・王 慧峰・河田健太郎・小杉正紀

PB124 キレーション制御されたノルボルネノール類のアリルインデーション(名工大) ○亀井利也・五十嵐幸光・平下恒久・川井正雄・山村初雄・荒木修喜

PB125 金属交換による有機インジウム試薬の発生と選択的反応への応用(阪大院工) ○井上勝喜・清水靖久・安田 誠・芝田育也・馬場章夫

PB126 インジウム触媒をもちいたカルボニル化合物の脱酸素反応とその応用(阪大院工) ○大西朗之・安田誠・芝田育也・馬場章夫

PB127 プレンステッド酸を用いたシリルエノラート、およびアリルゲルマンのアルジミンに対する化学選択的付加反応(学習院大理) ○鷹谷 絢・神子島博隆・秋山隆彦

PB128 銅(I) 塩を用いる有機ケイ素化合物のカップリング反応とトランスメタル化における機構的考察(東工大資源研・京大院工) ○西原康師・安藤純一・竹村美和・池頭和孝・森 敦紀・檜山爲次郎

PB129 ルイス酸触媒を用いたアルキンへの分子内トランス-ビニルシリル化反応の開発(東北大院理) ○浅尾直樹・嶋田隆司・山本嘉則

PB130 シラノール、シランジオールを用いる炭素-炭素結合形成反応(東工大資源研・京大院工) ○川島 潤・平林一徳・西原康師・森 敦紀・檜山爲次郎

PB131 キラルビス- $\pi$ -アリルパラジウム錯体を用いるアリルシランのイミンへの触媒的不斉アリル化反応(東北大院理) ○中村浩之・中村香織・山本嘉則

PB132 ケイ素により制御された、プロトン酸触媒によるテトラヒドロフランおよび光学活性ピロリジンの立体選択的合成反応の開発 (学習院大理) ○石田祐介・神子島博隆・秋山隆彦

PB133 官能性光学活性アリルシランの実践的合成とヘテロ中員環化合物の高立体選択的不斉合成への応用 (京大院工) 杉野目道紀・岩並泰資・伊藤嘉彦

PB134 電子不足型アルケンのレギオ選択的光アリル化反応とその機構 (阪府大工) ○水野一彦・池田宗弘・早水智生・前多 肇

PB135 液相合成における新規多機能性フェーズタグとしての2-ピリジルシリル基の利用 (京大院工) 吉田潤一・伊丹健一郎・光藤耕一・菅 誠治

PB136 ケイ素の特性を利用したアゾメチンイミンの発生とそのシクロ付加 (阪大院工) 鷲塚健一・永井敬子・南方聖司・柳 日馨・小松満男

PB137 トリエチルゲルミルナトリウムを用いたシアノフルオロメチルアミド、 $\alpha$ -チオアミド、 $\alpha$ -リン化合物、及び $\alpha$ -ケトン類の新規合成法の開発 (上智大理工・学習院大理) ○横山保夫・持田邦夫・梶谷正次

PB138 パラジウム-ジイミン錯体を触媒とするアルキンの二量化カルボスタニル化反応 (京大院工・北陸先端大) ○吉田拓人・白川英二・中尾佳亮・楡山爲次郎

PB139 ジアリールジメチルスズの硝酸銅(II)触媒カップリング反応によるビアリールの合成 (都立大院理) ○原田弦太・S. M. H. カピル・吉田正人・伊与田正彦

PB140  $\alpha$ -イミノベンジルスズのルイス酸により誘起される脱離反応を用いた $\alpha$ -キノジメタンの触媒的発生 (群馬大学工) ○佐野 寛・小坂朝保・原慎太郎・小杉正紀

PB141 ジアルキルスズジメトキシドを触媒とする二酸化炭素からの炭酸ジメチル合成の反応機構 (物質研) ○崔 準哲・坂倉俊康・佐古 猛

PB142 沃化スズ(II)と沃化テトラブチルアンモニウムを用いる1-または3-置換2-プロペン-1-オールによるsyn-ジアステレオ選択的カルボニル-アリル化反応 (上智大理工) 増山芳郎・佐伯圭亮・伊藤高範・館健太郎・伊藤明広・栗栖安彦

PB143 ホスフィン触媒による金属テルルのSn-SnおよびPb-Pb結合への挿入: シングルソース前駆体 $R_3MTeMR_3$  ( $M = Sn, Pb$ ) の新規高効率合成法 (物質研) 韓 立彪・Farzad Mirzaei・田中正人

PB144 有機テルル化合物とイソニトリルとの反応による原子移動型イミドイル化反応 (京大院工) 山子 茂, ○合頭隆太, 官副 博, 吉田潤一

PB145 有機クロム/MMAO系触媒の重合触媒作用 (広島大工) ○緒方敬治・井原崇治・安田 源

PB146 クロム(II)を用いる $\alpha,\beta$ -不飽和ケトンとアルデヒドのクロスカップリング反応 (岡山大工) ○虎津知佳・森田陵太郎・高井和彦

PB147 アレーンクロム錯体を用いた軸不斉ベンズアミド及びアニリドの不斉合成 (阪府大総合科) ○小出宏樹・秦 武司・植村元一

PB148 面不斉を持つ(アレーン)クロム錯体の分子内ピナコールカップリング (阪府大総合科) ○谷口暢一・秦 武司・植村元一

PB149 ベンズアルジミントリカルボニルクロム錯体と2-シロキシジエンとの立体選択的付加環化反応及び同反応における亜鉛トリフラートをを用いた特異的反応性 (防衛大化学) ○石丸香緒里・小島敬和

PB150 オレフィンメタセシス反応による大環状化合物の合成 (阪大院理・東邦大理) ○中山祐正・高島義徳・齋藤秀夫・中村 晃・原田 明

座長 森美和子 (14:20-15:20)

B107 ジメチルシリルエノラートおよび $\alpha$ -ジメチルシリルエステルを用いる炭素-炭素結合の立体選択的生成 (筑波大化学) ○三浦勝清・中川貴洋・玉木研太郎・細見 彰

B108 シラ-Wittig 転位およびアザ-シラ-Wittig 転位の開発とその有機合成化学的応用 (京大化研) ○河内 敦・土井孝之・前田博文・中村 博・玉尾皓平

座長 細見 彰 (15:20-16:20)

B109 ピリジル基の分子内配位を利用したトリメチルシリル基の効率的脱プロトン化とそれを用いた新規ヒドロキシメチル化反応 (京大院工) ○伊丹健一郎・光藤耕一・吉田潤一

B110 ニッケル触媒によるアルキンのカルボスタニル化反応 (北陸先端大・京大院工) ○白川英二・吉田拓人・山崎健志・楡山爲次郎

座長 柳 日馨 (16:20-17:50)

B111 求核性ハロゲン置換基をもつスズヒドリドを用いる選択的還元 (阪大院工) ○芝田育也・諏訪敏弘・馬場章夫

B112 面不斉(アレーン)クロム錯体を用いたナフチルイソキノリンアルカロイドの合成研究 (阪府大総合科) 釈迦堂誠・渡辺 隆・植村元一

B113 アシルクロマト錯体をアシル供与体とするパラジウム触媒によるカップリング反応 (東大院理) ○櫻井英博・天野耕志・田辺克彦・奈良坂紘一

第2日目 [9月17日(金)]

座長 西口郁三 (9:00-10:00)

B201 ルテニウム触媒を用いる末端アルキンの反マルコフニコフ的水和反応 (理研・立教大院理) ○徳永 信・福島智明・堀内 昭・若槻康雄

B202 キラルなサレンルテニウム錯体の機能と構造 (九大院理) 武田 剛・入江 亮・篠田 陽・香月 颯

座長 村上正浩 (10:00-11:00)

B203 メタラシクロペンタジエンのビスカルベノイドとしての新展開: Ru(II)錯体を用いる1,6-ヘプタジインとピシクロアルケンのタンデム環化付加反応の再検討 (名大院工・名大物質国際研・名大院理) 山本彦彦・北原秀章・小川龍治・川口博之・巽 和行・伊藤健児

B204 ルテニウム触媒による芳香族炭素-水素結合のオレフィンへの付加反応: C-H結合切断を含む前平衡の存在 (阪大院工) ○垣内史敏・園田素啓・茶谷直人・村井真二

座長 伊藤健児 (11:00-12:00)

B205 ルテニウム錯体触媒存在下、アリル化合物とオレフィンとの環化カルボニル化反応によるシクロペンテン誘導体の新合成法 (京大院工) ○森崎泰弘・近藤輝幸・光藤武明

B206 ロジウム触媒による炭素-炭素単結合間へのオレフィン挿入反応 (京大院工) ○村上正浩・板橋太門・伊藤嘉彦

ポスター発表 (12:10-14:10)

PB201 マンガン触媒を用いるアルカンの光学活性ケトンへの不斉酸化反応 (阪大院基礎工) 村橋俊一・小宮成義・野路 悟

PB202 キラルなサレン-マンガン錯体を触媒として用

いる不斉ナイトレン移動反応:スルフィミド化反応と [2,3]ウィッティッヒ転位 (九大院理) ○錦織 寿・香月 昂

PB203 触媒量の鉄塩存在下のアルキン類の炭素-メタル化反応(筑波大化学)北條 信・○相原秀典・馬場 優・細見 彰

PB204 ルテニウム(II)及び鉄(II)錯体触媒によるオレフィン重合(奈良先端大物質)○野村琴広・Warit Sidokmai・今西幸男

PB205 新規不斉ホスフォールおよびそのメタロセン誘導体の合成と応用(京大院理)○吉田和弘・小笠原正道・林 民生

PB206 ベンジルの水素移動型不斉還元による光学活性ヒドロベンゾインの実用的不斉合成(東工大院理工・科技団・三菱化学筑波研)○村田邦彦・小池隆司・岡野一哉・宮城美和・岩根 寛・碓屋隆雄

PB207 オキサゾリニルフェロセニルホスフィン配位子を有するルテニウム触媒によるケトンとアルコールの高立体選択的酸化還元反応(東大院工・京大院工)○武井出・西林仁昭・植村 榮・干調真信

PB208 ルテニウム錯体触媒を用いたカルボニル化合物のヒドロシリル化反応、及び環状エーテルのシリル化重合反応(九大機能研・九大総理工・CREST)永島英夫・○井浦貴史・龍 和博・松原公紀

PB209 Ru 触媒によるエニンメタセシスを用いる中員環化合物の合成(北大院薬)○北村 剛・榊原紀和・佐藤美洋・森美和子

PB210 ルテニウム触媒によるN-メチルアニリンのアルキン類へのヒドロアミノ化反応およびアルケン類へのヒドロアリル化反応(物質研)○内丸祐子・山下 浩・甲田直子

PB211 コバルトカルボニル錯体を用いる一酸化炭素の挿入を伴う分子間および分子内アルキン-アルキンカップリング反応(岡山大理・東理大理)○柴田高範・大田敏博・そ合憲三

PB212 キラルホスフィン-コバルト触媒によるCyclopentenonesの不斉合成(東北薬大)○広井邦雄・渡辺 敬・川岸良湖・阿部育子・宮内聡美

PB213 C<sub>2</sub>-対称P-キラルトリアルキルホスフィンの合成と不斉触媒能(千葉大理)今本恒雄・山野井慶徳・○安武誠也・I. D. Gridnev

PB214 トレハロースを基盤とした新規水溶性不斉配位子の合成とそれらを用いた水中でのエナミド類の不斉水素化反応(京大院工)○米原宏司・橋爪知弘・森 健治・大江浩一・植村 榮

PB215 無溶媒条件下での不斉ヒドロホルミル化(京大院工)○芝原文利・野崎京子・檜山爲次郎

PB216 π-アリルロジウム錯体触媒を用いる4-アルキルフェニルアレンと一酸化炭素とのリビング共重合(東工大資源研)○竹中康将・山口 勲・小坂田耕太郎・山本隆一

PB217 ロジウム触媒によるアセチレン類のカルボニル化:アルコール共存下での3-アルコキシカルボニルインダノンの選択的合成(阪大産研)○米田英司・金子隆行・張 世偉・鬼塚清孝・高橋成年

PB218 ロジウム触媒を用いる分子内 Pauson-Khand 反応(東大院理)○小林俊威・古賀祐司・奈良坂紘一

PB219 ロジウム触媒を用いる有機ボロン酸のα,β-不飽和エステル、アミドへの不斉1,4-付加反応(北大院工)○佐久間諭・酒井正明・宮浦憲夫

PB220 光学活性ビスオキサゾリニルフェニルロジウム(III)錯体をルイス酸触媒とするアルデヒドのエナンチオ選択的アリル化反応(豊橋技科大工)○本山幸弘・鳴澤

博樹・岡野正紀・青木克之・西山久雄

PB221 ロジウム触媒を用いるシランによるカルボン酸誘導体の還元反応(同志社大工)○紙谷昌弘・道端嗣海・信友麻美・楠井啓介・太田哲男・古川 功

PB222 有機スズ化合物を用いたイミンのロジウム触媒不斉アリル化反応(京大院理)林 民生・○石下谷美津雄

PB223 ロジウム錯体を触媒とするアリルエステル、α,β-不飽和カルボニル化合物、ヒドロシランのカップリング反応(名大院工)○村岡貴子・松田 勇・伊藤健兒

PB224 カチオン性ロジウム錯体を触媒とする求核性炭素へのアリル化反応(神奈川工大工)○波多 剛・田崎潤・河口 誠

PB225 イリジウム錯体を触媒に用いる脂肪族イミンとジアゾ酢酸エステルからのアジリジン合成(関西大工・HRC)○久保隆司・坂口 聡・石井康敬

PB226 α,β-エノンに対するマイケルおよびアルドール型カップリングのイリジウム錯体による逐次連続化(名大院工)○牧野竜也・長谷川有紀・松田 勇・伊藤健兒

PB227 高活性有機ニッケル触媒による2,3-ジメチルブテンの選択的合成(日石化学生産研・日石三菱中研)○相田冬樹・田島吉雄・石川勝彦・芳賀二三雄・榎本敏行

PB228 ジケテン、イソシアナートおよびイソチオシアナート-ニッケル錯体触媒を用いた重合反応(愛知工大)井上眞一・○永井康晴・岡本 弘

PB229 ニッケル/アルミニウム触媒系によるエノンとアルキンの化学及び位置選択的環化付加反応(名市大薬)○池田慎一・森 尚義・佐藤義朗

PB230 ニッケル触媒を用いたω-ジェニルアルデヒドの還元的分子内ホモアリル化反応(長崎大工)○柴田和文・木村正成・田中修司・田丸良直

PB231 ニッケル触媒・トリエチルボラン、ニッケル触媒・有機亜鉛を用いた共役ジエンによるカルボニル化合物のアルキル化反応(長崎大工)○江副昭宏・松本 勘・松尾慎太郎・木村正成・田丸良直

PB232 パラジウムを触媒とする酸素雰囲気下における3級シクロブタノール類の酸化的環開裂反応(京大院工)○西村貴洋・大江浩一・植村 榮

PB233 パラジウム触媒を用いるカルボニル化合物とオルトジプロモベンゼンとのクロスカップリング(阪大院工)○寺尾嘉人・佐藤哲也・三浦雅博・野村正勝

PB234 Pd 複核錯体を用いるフェノールの酸化的カルボニル化反応による炭酸ジフェニルの合成(精密重合集中共同研究体・東工大院理工・物質研)○石井宏寿・ミーナクシ ゴヤル・上田 充・竹内和彦・浅井道彦

PB235 ラジカル環化を伴うPd-hv 触媒系を用いた4-アルケニルハロゲン化物のダブルカルボニル化(阪大院工)柳 日馨・○クレイマーマン セルシオ・荒木史和・南方聖司・小松満男

PB236 トリフルオロアセトイミドイルパラジウム(II)錯体の合成、構造及び触媒的有機合成反応への応用(岡山大工)網井秀樹・○蔭山勝彦・岸川洋介・宇根山健治

PB237 超臨界二酸化炭素中におけるパラジウム触媒反応の開発(東工大院理工・科技団)野口雄志・○榎木啓人・碓屋隆雄

PB238 パラジウム触媒存在下、トリブチルスタニルフェニルセレニドとアリールハライドの反応(関西大工・HRC)○徳永圭治・西山 豊・園田 昇

PB239 パラジウム触媒を用いるアルキン類のチオホスホリル化(物質研)○韓 立彪・田中正人

PB240 カチオン性π-アリルパラジウム中間体を経るアルキンとアリルトシレートとのベンゼン環形成反応(東

北大院工) ○菅原周一・塚田直史・井上祥雄  
 PB241 ビフェニル構造を基本骨格とする新規マルチキラルオキサゾリン配位子の開発(阪大院工) ○今井喜胤・張 万斌・木田敏之・中辻洋司・池田 功  
 PB242  $\alpha$ -アセトアミド- $\beta$ -ケトエステル類の触媒的不斉アリル化(京大院工) ○桑野良一・西尾 亮・伊藤嘉彦  
 PB243 D-グルコサミンを基盤とした新規ホスフィン-オキサゾリン配位子の合成とパラジウム(0)触媒を用いた不斉アリル位置換反応への応用(京大院工) 米原宏司・○橋爪知弘・森 健治・大江浩一・植村 榮  
 PB244 分子状酸素を用いた金属酸化物表面固定化巨大パラジウムクラスター触媒によるアリル型アルコール類の高選択的酸化反応(阪大院基礎工) ○海老谷幸喜・水垣共雄・金田清臣  
 PB245 カチオン性白金(II)触媒を用いるエンインの骨格再構成反応(東北大院工) ○塚本一成・大井秀一・井上祥雄  
 PB246 高次非対称シアノクプラートの二量化反応を用いる10員環化合物の一段階合成(都立大院理) ○ S. M. フマユン カビル・桑谷善之・吉田正人・伊与田正彦  
 PB247 (土)-ジシクロペンタジエン誘導体の酸化的不斉化(九大院理) ○高村義徳・香月 勲  
 PB248 官能基を有する新規  $C_2$ -対称軸不斉オキサゾリンキラル配位子の開発(阪大院工) 今井喜胤・○松尾成晃・張 万斌・木田敏之・中辻洋司・池田 功  
 PB249 有機金(I)錯体を用いた触媒反応(筑波大化学) ○伊藤 肇・矢島 樹・立岩淳一・細見 彰  
 PB250 金カルコゲニド錯体によるアルキンおよびアルケン類へのアルコール/チオール類の触媒的付加反応(東農工大工) ○碓井洋子・生稲美保・平野雅文・小宮三四郎  
 PB251 カルボン酸無水物及びカルボン酸の触媒的水素化反応によるアルデヒド類合成(早稲田大院理工) ○長山和弘・清水功雄・山本明夫

座長 林 民生 (14:20-15:20)

B207 イリジウム錯体を触媒に用いる位置選択的アリル位アミノ化反応(横浜市大理) ○武内 亮・志賀紀仁・宇恵直樹  
 B208 イリジウム-ホスフィン錯体を触媒とする末端アルキンの位置および立体選択的の二量化(北大院工) ○大村智通・萬谷俊一・山本靖典・宮浦憲夫

座長 武内 亮 (15:20-16:20)

B209 Ni(0) 触媒を用いた共役エンインのジッパーアニレーション(東北大反応研・富山医薬大薬・東北大院理) ○斎藤慎一・田中 正・小泉 徹・坪谷典枝・平山恭子・板垣 仁・遠藤章太・川崎泰史・山本嘉則  
 B210 パラジウム触媒を用いるフェニルケトン類のアリール化(阪大院工) ○佐藤哲也・亀谷洋子・三浦雅博・野村正勝

座長 茶谷直人 (16:20-17:20)

B211 パラジウム錯体触媒を用いたアリール及びアルケンニトリフラーの不斉カルボニル化環化反応(京大院理) 林 民生・○唐 軍・加藤 一彦  
 B212 パラジウム触媒を用いる芳香族化合物のアセチレン類への付加反応(九大院工) ○賈 成国・小山田重蔵・北村二雄・藤原祐三

一般 7,000 円 学生 4,000 円  
 当日: 一般 8,000 円 学生 5,000 円

懇親会 9月16日(木) 18:00-19:50  
 於:近畿大学11月ホール地下1階食堂  
 会費: 5,000 円

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替(口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会)をご利用下さい。通信欄に、1) 氏名、2) 勤務先・職名(または学校・学科・講座名)、3) 懇親会参加不参加の区別、4) 連絡先(郵便番号・住所・電話番号・FAX 番号)を明記の上、参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込み下さい。

検索用データの頒布 有機金属化学討論会の研究発表検索用データを入力したフロッピーを頒布します。入力情報は、発表番号・発表題目(英文と和文)・発表者(英文と和文)・研究場所(英文と和文)・キーワード(英文)・主要構造式(反応式)で発表申し込み時に送付されたデータに基づいて作成されています。フロッピーにはファイルメーカー Pro (Ver. 3.0) 用データと式の入力されていない情報を CSV 形式で入力したテキストファイルが納められています。Macintosh 用と Windows 用の2種類がありますので、どちらを希望されるかを明記下さい。尚、本データの著作権は近畿化学協会有機金属部会が所有しています。無断での複製を禁止します。必要な方は、必ず購入して下さい。頒布価格は一部 2,000 円です。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4  
 近畿化学協会 有機金属化学討論会係  
 電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685

参加登録費(予稿集代を含む)  
 予約(8月20日(金)まで):